

東京都における現状分析

厚労省新型コロナウイルス感染症対策本部クラスター対策班

現状分析（東京都）

- 感染者の指数関数的な増加の兆候あり、爆発的増加でないことを確認することが必要である【図1】。
- 諸外国での感染爆発に伴い、輸入症例が指数関数的に増加中である【図2】。
- 更なる未来のデータを分析することにより、今後感染者数が急増する蓋然性について調査することが必要。

特に東京都では、

- 特定業種（夜の接待飲食店）でのクラスター形成が報告されている【図3】。

図1 流行動態（国内発生）

東京都

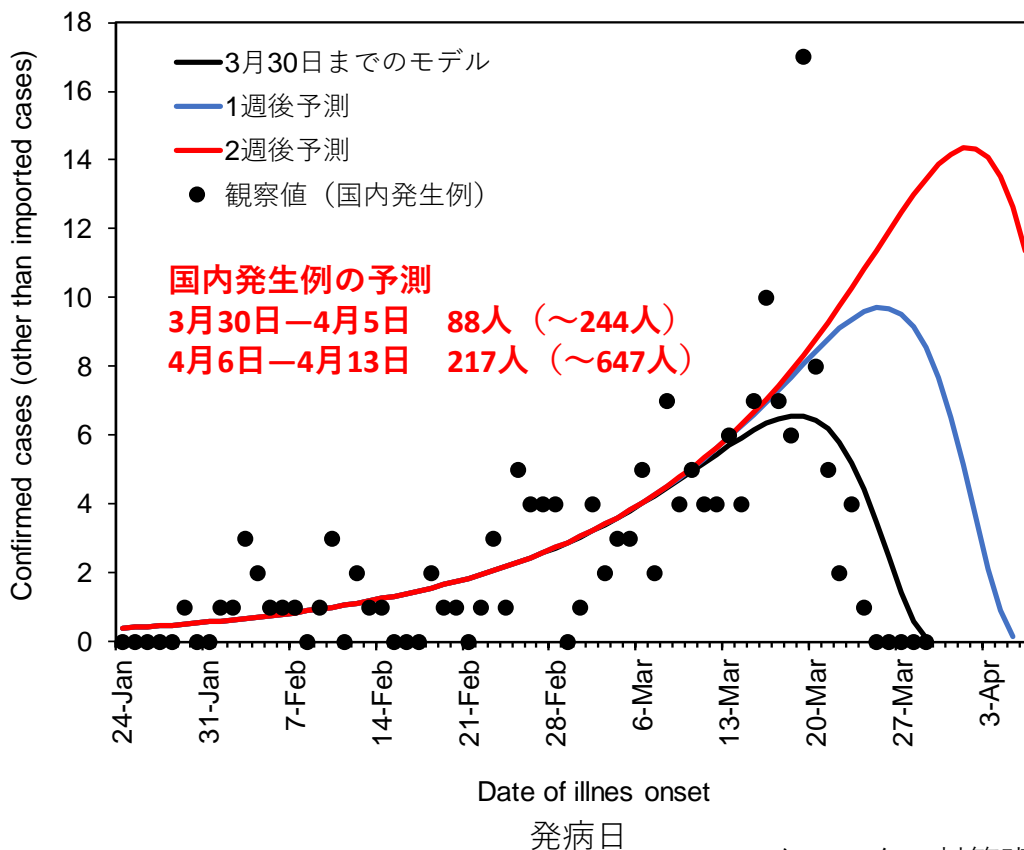


図2 輸入感染者の予測値

東京都

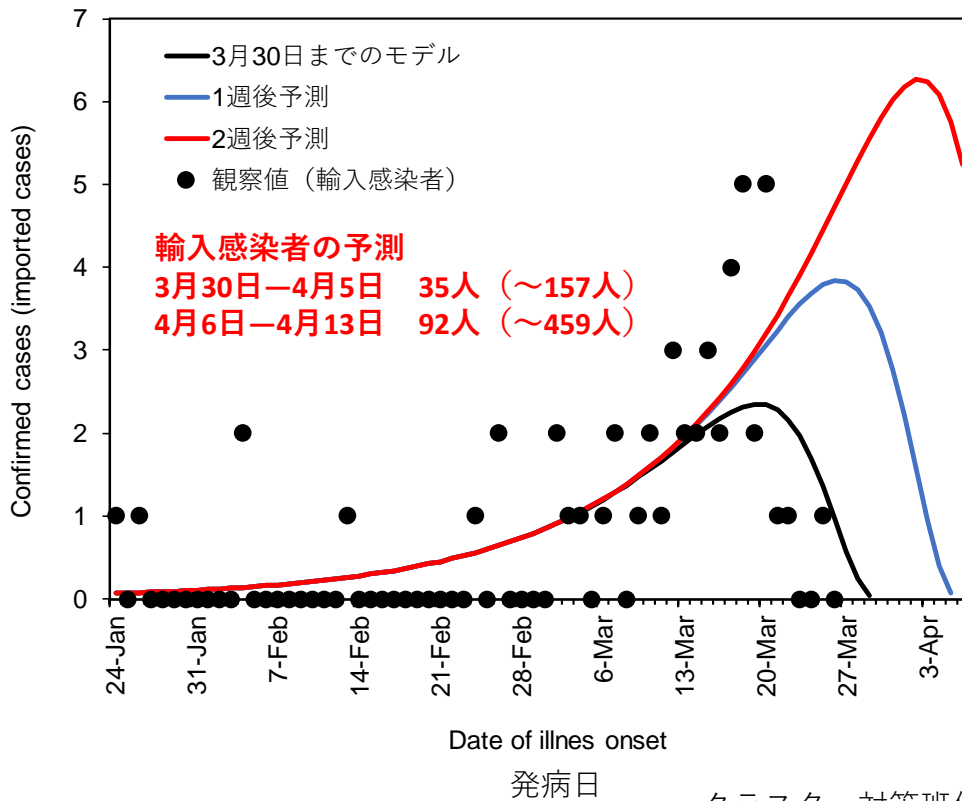


図3. 特定業種に関連することが疑われる事例

